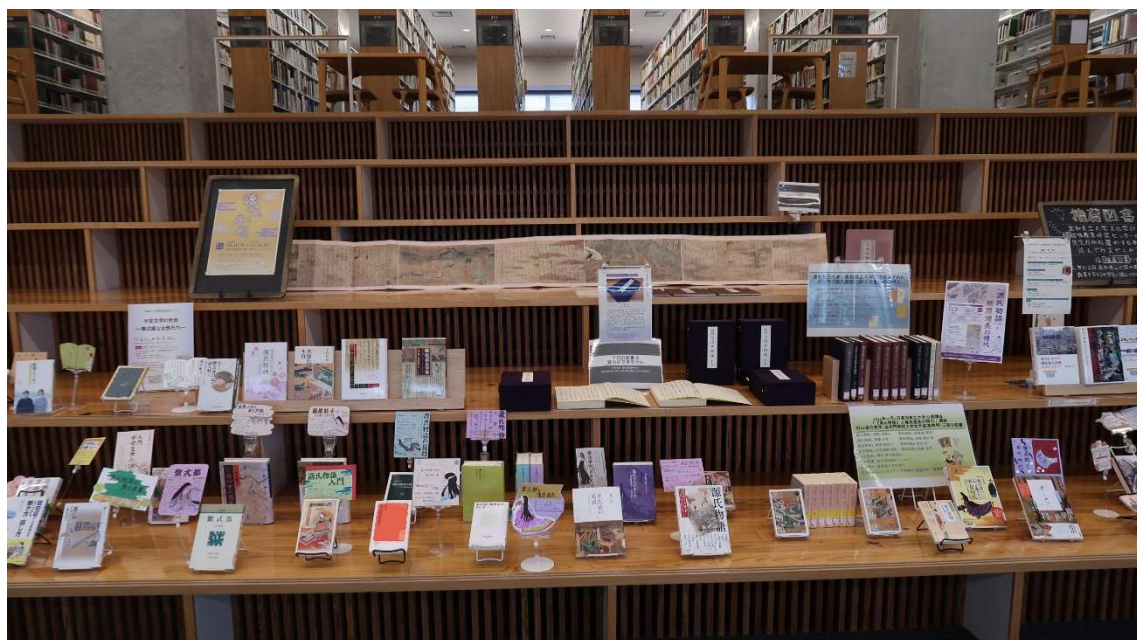


高知県立大学

附属図書館年報

令和 6 年度



ごあいさつ

本学図書館が、「高知県立大学附属図書館」として、30年ぶりに独立した機関となって一年が過ぎました。新生附属図書館の館長を拝命したこの一年は、まさに手探りの連続でありましたが、教職員ならびに学生諸氏の深いご理解とご協力に支えられ、順調な船出を果たすことができました。みなさまに、心よりお礼を申し上げます。

これまで図書館は、総合情報センター付けの施設であったこともあり、その機能と役割が大学内で十分発揮されにくい側面があったように思います。しかし、独立機関として再スタートを切った今こそ、大学の教育・研究を支え、地域社会にも開かれた高知県立大学の「基幹施設」として、今まで以上にその役割を果たしていく必要があります。

さて、2024年度には多様な活動を展開いたしました。なかでも、7月20日に韓国・木浦大学図書館長(当時)の金善花先生をお迎えし、本学教職員との交流の機会を得たことは大きな刺激となりました。木浦大学における先進的な改革の実践と、その過程でのご苦勞をうかがうことができ、大学図書館をめぐる世界的な潮流、とりわけデジタル化や学生本位の空間作りといった視点を、改めて意識する機会ともなりました。日ごろ学内の業務で多忙な図書館職員が学外の知見を得る機会を、今後も積極的に設けてまいりたいと考えています。

また、学生サークルを主体とした図書展示や、文化学部公開講座『源氏物語』と藤原道長の時代にあわせて実施した企画展示などは、幸いにも多くの方にご覧いただき、好評を博しました。さらに、図書館職員による図書館活用講座も開催し、レポート作成や資料蒐集、就職活動などのさまざまな場面で、学生のみなさんがより主体的に図書館を活用できるような支援も始めています。

一方で、学びの場としての附属図書館には、まだまだ改善すべき点も残されています。毎年度実施している学生アンケートの結果を受け、可能なところから改善を図ってきましたが、池図書館については老朽化が進みつつあり、学生が集い落ちついて学べる空間へと再整備を行う必要があります。

また、各種データベースの価格高騰や書籍価格の上昇により、図書館資料の充実は年々困難になってきています。これは、本学だけの問題ではなく全国の大学図書館に共通する課題ではありますが、限られた予算の中で、教育と研究の環境をいかに維持し発展させるか、工夫と努力を重ねてまいります。あわせて、附属図書館に対しては、後援会から多大なご支援をいただいています。ここに心より感謝申し上げます。

図書館は、単に書籍の置き場や読書空間というだけではありません。従来型の資料集積とともに、さまざまなデジタルサービスを取り入れることで、教員や学生の教育・研究活動を支える基盤として、また大学の内外をつなぐ日常的な交流の場として、その機能をさらに高めていく必要があります。今後も引き続き、附属図書館へのご理解とご支援のほどを、心よりお願い申し上げます。

高知県立大学 附属図書館長

高西 成介

目次

ごあいさつ	
目次.....	- 1 -
1. 組織	- 1 -
(1) 附属図書館のめざすもの	- 1 -
(2) 組織.....	- 1 -
(3) 図書館運営本部	- 1 -
(4) 職員.....	- 2 -
2. 図書館	- 3 -
(1) 開館時間	- 3 -
(2) 図書等受入状況	- 4 -
(3) 図書館利用状況	- 6 -
(4) 電子ジャーナル・データベース.....	- 7 -
(5) その他設備等.....	- 9 -
3. 令和 6 年度の活動・評価	- 10 -

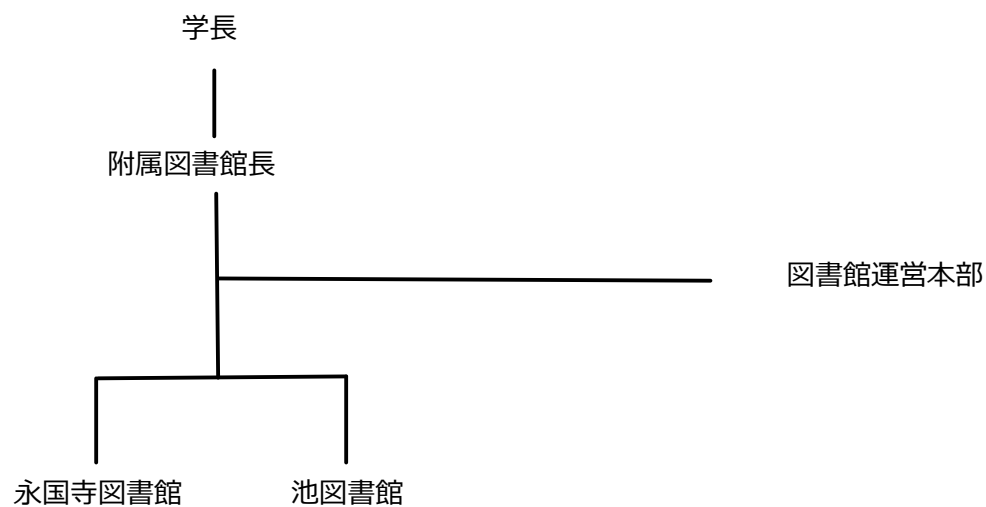
(1)	課題・取組計画	- 10 -
(2)	活動.....	- 10 -
(3)	学術情報リポジトリ.....	- 12 -
(4)	研修・会議参加	- 13 -
(5)	その他	- 15 -
(6)	自己点検・評価	- 17 -
(7)	令和7年度に向けた課題点	- 17 -
関係規程・内規・参考資料等		- 19 -
(1)	関係規程・内規.....	- 19 -
(2)	歴代図書館長一覧	- 23 -

1. 組織

(1) 附属図書館のめざすもの

高知県立大学学則第 60 条に定める附属図書館（以下「附属図書館」という。）の管理及び運営を行い、教職員及び学生の教育、研究の支援を行うとともに、地域社会における図書館活動の促進に取り組み、地域の発展に寄与することを目的とする。（高知県立大学図書館運営本部規程第 2 条）

(2) 組織



(3) 図書館運営本部

図書館運営本部は、次の各号に掲げる事項を審議する。（高知県立大学図書館運営本部規程第 5 条:所掌事項）

- (1) 本部の運営方針及び計画に関すること。
- (2) 本部の予算及び決算に関すること。

- (3) 附属図書館の整備計画及び維持管理に関すること。
- (4) 附属図書館の図書館資料の収集、利用、管理及び調査等に関すること。
- (5) 学術情報の電子化及び情報発信等に関すること。
- (6) 利用者教育に関すること。
- (7) 他の図書館等との連携に関すること。
- (8) その他本部の運営に関し必要な事項

(4) 職員

(単位:名)		
教員		1
一般職員		
永国寺図書館	正職員	3
	派遣職員	2
	派遣職員	1
	(高知工科大学派遣)	
池図書館(うち兼務)	正職員	3(1)
	派遣職員	1

(令和6年4月1日現在)

2. 図書館

永国寺図書館は、一般教養分野、文化学関係の図書が主となっており、短期大学が併設されていた関係で、社会科学関係の図書も収集されている。池図書館は、医療・看護関係、社会福祉関係、健康栄養学関係の図書が主となっている。

永国寺図書館は、高知県立大学、高知工科大学の共用施設となる。

各教員から授業等に関連した図書をリストアップする推薦図書制度が設けられている。新任教員に対しては、自分が専門とする図書が不十分な場合があることから、上述の推薦図書とは別に、着任の年初に推薦図書をリストアップして、学生の教育・研究環境を整えている。

(1) 開館時間

永国寺キャンパスには、文化学部の夜間主があり、永国寺図書館は平日夜 21 時まで開館している。

池図書館は平日夜 19 時まで開館している。

<開館時間>

	永国寺図書館	池図書館
月～金	8:30～21:00	8:30～19:00
土	9:00～17:00(※)	9:00～17:00(※)

(※) 春季・夏季休業中を除く

(2) 図書等受入状況

所蔵図書等は、令和 7 年 3 月 31 日現在、図書 259,069 冊、雑誌 2,310 タイトルである。

〈図書・雑誌の蔵書数〉

(単位:冊、タイトル)

項目	永国寺図書館	池図書館	合 計
図書(冊)	154,258	104,811	259,069
雑誌(タイトル)	1,177	1,133	2,310

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

〈図書〉

(単位:冊)

			永国寺	池	合 計
図書	和漢書	受入	1,140	1,418	2,558
		除籍	-236	-54	-290
		所蔵 (R7 年3/31 現在)	133,815	90,943	224,758
	洋書	受入	15	94	126
		除籍	-16	0	-16
		所蔵 (R7 年3/31 現在)	20,443	13,868	34,311
	合計	受入	1,155	1,512	2,118
		除籍	-252	-54	-306
		所蔵 (R7 年3/31 現在)	154,258	104,811	259,069

※ 除籍の内容については 13 ページを参照

〈雑誌〉

(単位:タイトル)

			永国寺	池	合 計
雑誌	和雑誌	受入	83	116	199
		受入開始	0	0	0
		受入中止	4	29	33
		除籍	0	0	0
		所蔵 (R7 年3/31 現在)	942	959	1,901
	洋雑誌	受入	5	22	27
		受入開始	0	0	0
		受入中止	1	20	21
		除籍	0	0	0
		所蔵 (R7年3/31 現在)	235	174	409
	合計	受入	88	138	226
		受入開始	0	0	0
		受入中止	33	21	54
		除籍	0	0	0
		所蔵 (R7年3/31 現在)	1,177	1,133	2,310

〈視聴覚資料〉 (令和7年3月31日現在の所蔵件数)

永国寺図書館: 2,102 件

池図書館: 1,862 件

(3) 図書館利用状況

〈文献複写〉

(単位:件)

	依頼			受付
	公費	私費	計	
永国寺	97	31	128	57
池	205	78	283	316
合計	302	109	411	373

(令和7年3月31日現在)

〈相互貸借〉

(単位:件)

	依頼			受付
	公費	私費	計	
永国寺	28	5	33	53
池	25	32	57	67
合計	53	37	90	120

(令和7年3月31日現在)

〈図書館利用状況〉

(単位: 人、冊)

項 目		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
入館 者数 (人)	永国寺	45,539	48,771	50,684
	池	38,463	42,223	45,099
	合計	84,002	90,994	95,783
貸出 人数 (人)	永国寺	3,511	3,814	3,487
	池	3,594	3,301	2,928
	合計	7,105	7,115	6,415
貸出 冊数 (冊)	永国寺	5,594	6,121	5,911
	池	8,792	7,979	6,885
	合計	14,386	14,100	12,796

令和 6 年度末の学外登録者数は、両図書館合わせて 242 名である。

(4) 電子ジャーナル・データベース

データベース・電子ジャーナルは、ProQuest Research Library、EBSCOhost(CINAHL Complete、MEDLINE Complete、Food Science Source)、CiNii Research、CiNii Books、CiNii Dissertations、Westlaw Japan、ヨミダス、メディカルオンライン、医中誌 Web、リンクリゾルバー SFX、Cochrane Library、ジャパンナレッジ Lib、ScienceDirect、国立国会図書館デジタルコレクション(2024 年 7 月より新規)を導入している。

ア ProQuest Research Library

人文、社会科学、心理学、芸術、ビジネス、教育、金融、福利厚生、法律、医学、政治、宗教、科学技術といった幅広い分野の学術雑誌を収録したデータベースである。

この中には次のデータベースも含まれている。

*New York Times

New York Times に掲載されたニュース記事のデータベース。

*ProQuest Dissertations & Theses A&I

北米を中心に世界の修士・博士論文を収録するデータベース。

イ EBSCOhost

EBSCO 社が提供するデータベース。

(ア) CINAHL Complete

看護学、保健医療、消費者健康、生態臨床医学等のデータベース。

(イ) MEDLINE Complete

医学全般、薬学、看護学、歯科学、獣医学、保健医療学等のデータベース。

(ウ) Food Science Source

食品産業に関連する問題を取り扱った定期刊行物のデータベース。

ウ CiNii Research

日本の学術論文を中心にした論文情報が検索できるデータベース。

エ CiNii Books

全国の大学図書館が所蔵する資料(図書、雑誌など)の情報が検索できるデータベース。

オ CiNii Dissertations

日本の博士論文を中心にした論文情報が検索できるデータベース。

カ Westlaw Japan

トムソン・ロイター社が提供する日本法の法律情報オンラインデータベース。判例、法令、行政関連資料、法律雑誌・紀要、法律百科事典、弁護士年鑑のほか、ニュース、企業情報、公的資料、特許情報をはじめとするビジネス法務に関わる各種周辺情報などが検索できる。

キ 読売新聞「ヨミダス歴史館」(2024年1月にリニューアルし、「ヨミダス」に名称変更)

読売新聞社が提供する新聞データベース。1986年9月からの読売新聞、1989年9月からの THE DAIRY YOMIURI(英字新聞)が収録された新聞データベース、「よみうり人物データベース」が利用できる。

ク メディカルオンライン

医学文献の検索・閲覧及び文献全文をダウンロード提供する医療総合 Web サイト。

ケ 医中誌 Web

医学中央雑誌刊行会が提供する医学系データベース。

コ リンクリゾルバー(SFX)

データベース等で検索した文献の入手方法・入手場所を適切にナビゲートするツール。

サ Cochrane Library

国際的な医療評価プロジェクトであるコクラン共同計画が発行するデータベース。

シ ジャパンナレッジ Lib

70 以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト。

ス ScienceDirect

エルゼビア社が提供する学術文献の最先進プラットフォーム。看護分野の 4 誌を契約している。

セ 国立国会図書館デジタルコレクション(2024 年 7 月より新規導入)

国立国会図書館で収集しているデジタル資料を閲覧できるサービス。図書 206 万点、雑誌 137 万点、古典籍資料 10 万点、博士論文 31 万点、映像資料 9 千点などを収録。

(5) その他設備等

〈永国寺図書館〉

- ・閲覧席 183 席
- ・学内者専用端末 5 台
- ・グループ学習室 5 室
- ・視聴覚席 2 席

〈池図書館〉

- ・閲覧席 117 席
- ・学内者専用端末 6 台
- ・医中誌 Web 専用端末 1 台
- ・グループ学習室 3 室
- ・個室ブース 1 機
- ・キャレル 1 室

3. 令和 6 年度の活動・評価

(1) 課題・取組計画

- 図書館の狭隘化対策のため、除籍計画を定め、計画的除籍を実施する。また、前年度以前の除籍本の再活用(無償譲渡、売却)を実施する。

(2) 活動

(ア) 図書館運営本部会議

図書館に関する運営について審議する図書館運営本部会議は定期的に 9 回(オンラインでの開催を含む)、メール審議を 2 回、計 11 回開催した。

(イ) 高知県立大学・高知工科大学図書館運営連絡会

共用施設である永国寺図書館の運営に関し、情報の共有と連絡調整をする場として、高知工科大学との図書館運営連絡会を 5 回、メール会議を 2 回、計 7 回開催した。

(ウ) 推薦図書事業

教員による学生推薦図書について、前年度まで年 2 回実施していたものを、年 1 回に変更し(1 回 1 万円×2→1 回 2 万円×1)、実施した。また、新任教員が学生に利用させる図書等を配慮して開始された新任教員推薦図書を実施した。

(エ) 蔵書点検と蔵書整理

教員研究室に排架している、分置図書の蔵書点検を実施した。また、8 月に池図書館を 1 週間休館して蔵書点検を行い、3 月には両図書館で蔵書整理を行った。

(オ) 電子書籍の購入

高知県立大学後援会より図書購入のための寄附金があり、計 40 冊の電子書籍を導入した。

(カ) 計画的除籍へ着手

高知県立大学附属図書館理念と目標及び蔵書構築方針および関係する規程等に従い、計画的除籍資料の決定を行った。5 年目となる令和 6 年度は、永国寺図書館の 9 類を対象とした。

(キ) 除籍図書処分の実施

令和 2・3 年度に除籍した図書館資料について、令和 4 年度に他館等への無償譲渡、令和 5 年度にリユースセールでの売却を行った上で、令和 6 年度は古書店への売却等、再利用を行い、残った資料を古紙としてリサイクル処理を行った。

(ク) 学生アンケートの実施

図書館の利用に関する、学生アンケートを 7 月に実施した。

(ケ) 洋雑誌の購入形態の変更

利便性を高めるため、一部洋雑誌の購入形態を、冊子体から電子ジャーナルへ変更した。

(コ) EBSCO 利用講習会の実施

EBSCO 利用講習会をオンラインにより 2 回(5 月・11 月)開催した。

(サ) 韓国・木浦大学との交流

2024 年 7 月 20 日(土曜日)、韓国・木浦大学の金善花図書館長と図書館長・文化学部教員・図書館職員との交流会を実施し、情報交換及び交流を行った。

(シ) 連携企画展示の実施

令和 6 年度高知県立大学公開講座『『源氏物語』と藤原道長』の時代

11 月 2 日(土) 高知県立大学永国寺キャンパス A101 教室

追手門学院大学文学部 村口進介 准教授

高知県立大学文化学部 中瀬将志 講師 ほか

と連携した所蔵図書の企画展示『『源氏物語』とその時代』を開催した。

(ス) 学生ブックハンティングの実施

2024 年 11 月 13 日(金曜日)、高知県立大学後援会からの寄附金の一部活用として、学生と教職員が書店へ出向いてブックハンティングを実施した。

(セ) 名誉教授 故・山崎良幸先生の蔵書受け入れ

故・山崎良幸先生(高知女子大学名誉教授)の貴重な蔵書の一部を、ご令息でいらっしゃる山崎良成氏から附属図書館にご寄贈いただいた。また、ご寄贈いただいたご縁か

ら、本学卒業生を主たる対象とした特別講演会を 2025 年 5 月に開催し、講師としてご登壇いただくことが決まった。

(ソ) 次年度の図書資料処分計画の策定

令和 7 年度の図書資料処分計画を策定した。

(3) 学術情報リポジトリ

令和 7 年 3 月 31 日現在、登録件数は以下の通りである。

コンテンツ	登録件数
博士論文	76
紀要	1,827
高知女子大学看護学会誌	862
高知女子大学看護学会集録	263
高知女子大学文化論叢	70
高知県立大学文化論叢	98
総合情報センター年報	11
地域教育研究センター報告書	2
研究成果	2
戦略的研究推進プロジェクト成果物	15
合計	3,226

(4) 研修・会議参加

開催日	研修名	場所	出席者
2024 年 4 月 17 日(水曜 日)	ウェビナー「ホワイトペーパー、『研究 情報管理システムによるオープンサイ エンスの推進』	オンライン開催	職員 3 名
2024 年 4 月 23 日(火曜 日)	クラリベイト トレーニングサミット春	オンライン開催	職員 2 名
2024 年 4 月 23 日(火曜 日)	ScienceDirect のご紹介	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 4 月 24 日(水曜 日)	無料ウェブセミナー「Ex Libris アップ デート, 2024 Spring」(ユサコ株式会 社)	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 4 月 25 日(木曜 日)	学術論文等の即時オープンアクセス の実現に向けた国の方針に関する説 明会	オンライン開催	職員 4 名
2024 年 5 月 10 日(金曜 日)	令和 5 年度 図書館サービス研修(初 任者編) 第1回[総合編]	オーテピア高知図 書館	職員 1 名
2024 年 5 月 14 日(火曜 日)	Web of Science Advance 編 ~新コン テンツ:助成金獲得情報、プレプリン ト、学位論文	オンライン開催	職員 3 名
2024 年 8 月 22 日(木曜 日)	令和 6 年度の図書館サービス研修 (初任者編・広報)	オーテピア高知図 書館	職員 2 名
2024 年 9 月 3 日(火曜日)	令和 6 年度公立大学協会図書館協 議会中国四国地区協議会研修会	福山市立大学	職員 1 名
2024 年 9 月 5 日(木曜 日)-6 日(金 曜日)	第 12 回大学図書館学生協働交流シ ンポジウム	鳥取大学	職員 1 名、 学生 2 名

開催日	研修名	場所	出席者
2024 年 9 月 10 日(火曜 日)	Web of Science Advance 編 ～ MEDLINE と BIOSIS: 医学・ライフサイ エンス情報	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 10 月 22 日(火)	Web of Science トレーニングサミット	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 11 月 5 日(火)-6 日 (水)	図書館総合展 2024	パシフィコ横浜	職員 1 名
2024 年 11 月 7 日(木曜日)	CiNii Research: 統合と展開[図書館 総合展 2024 国立情報学研究所フォー ラム]	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 11 月 18 日(月曜 日)	DX で実現するこれからの大学図書館 [図書館総合展 2024 国立情報学研 究所フォーラム]	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 11 月 21 日(木曜 日)	大学図書館員のための IT 総合研修 easy 編: システムベンダーとの信頼し あえるコミュニケーションのために[図 書館総合展 2024 国立情報学研究所 フォーラム]	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 12 月 5 日(木曜日)	LIMEDIO Seminar 2024	オンライン開催	職員 1 名
2024 年 12 月 16 日(月曜 日)	国立大学図書館協会中国四国地区 協会 助成事業「大学図書館と防災～ 南海トラフ地震に備える」	オンライン開催	職員 2 名
2025 年 1 月 30 日(木曜 日)	SPARC Japan セミナー2024「オープン アクセス義務化の先にあるもの: 来る べき世界に向けて」	オンライン開催	職員 2 名
2025 年 2 月 17 日(月曜 日)	第 21 回県内図書館関係者の集い	高知大学朝倉キャンパス	職員 3 名

(5) その他

● 企画展示の充実

令和6年度は、永国寺図書館で9回、池図書館で7回開催した。

<永国寺図書館>

期 間	タイトル
2024年5月7日(木曜日)～2024年7月2日(火曜日)	「健康長寿文庫を紹介します！」
2024年7月04日(木曜日)～2024年10月09日(水曜日)	図書館サークル Libe 企画展示「長期休みに読みたい本特集」
2024年7月4日(木曜日)～2024年10月9日(水曜日)	「よさこいの夏が来る！」
2024年10月10日(木曜日)～2024年12月26日(木曜日)	「がん・認知症啓発関連巡回展示 2024「もっと知ろう。がんのこと、認知症のこと。」」
2024年10月10日(木曜日)～2024年12月26日(木曜日)	「『源氏物語』とその時代」
2024年10月10日(木曜日)～2024年12月4日(水曜日)	図書館サークル Libe 企画展示「おなかがすく本特集」
2024年12月5日(木曜日)～2025年3月04日(火曜日)	図書館サークル Libe 企画展示「心があったまる本特集」
2025年1月6日(月曜日)～2025年5月2日(金曜日)	「高知県立大学 後援会ブックハンティング図書」※永国寺キャンパス所属学生選書分
2025年3月6日(木曜日)～2025年7月1日(火曜日)	図書館サークル Libe「花の名前が入っている本特集」

<池図書館>

期 間	タイトル
2024年5月7日(火曜日)～2024年7月2日(火曜日)	図書館サークル Libe 企画展示「一行選書」

期 間	タイトル
2024 年 5 月 07 日(火曜日)～2024 年 7 月 2 日(火曜日)	「大学1年生に読んでほしい本」
2024 年 7 月 4 日(木曜日)～2024 年 10 月 9 日(水曜日)	図書館サークル Libe 企画展示「メンバーのおすすめ本 2022」
2024 年 7 月 4 日(木曜日)～2024 年 10 月 9 日(水曜日)	「図書館職員が選ぶおすすめの本特集」
2024 年 10 月 10 日(木曜日)～2024 年 12 月 26 日(木曜日)	「がん・認知症啓発関連巡回展示 2024「もっと知ろう。がんのこと、認知症のこと。」」
2025 年 1 月 6 日(月曜日)～2025 年 5 月 2 日(金曜日)	「高知県立大学 後援会ブックハンティング図書」※池キャンパス所属学生選書分
2025 年 1 月 6 日(月曜日)～2025 年 5 月 2 日(金曜日)	「世界の不思議と不思議な世界」

- 学生協働の実績

学生が主体の企画展示を、永国寺図書館で 4 回、池図書館で 3 回行った。

- 県内各図書館との相互貸借の協力

県内公共図書館への貸出について、永国寺図書館で 15 件、池図書館で 43 件あった。

- 古本募金の実績

以下のご支援をいただいた。

令和 6 年度 197 冊 8,211 円

(6) 自己点検・評価

蔵書構築方針を踏まえた計画的な蔵書管理を継続し、類別ごとの除籍対象資料を検討、決定した。また、過年度の除籍本の有効活用として、高知県内外の複数古書店へ打診を行い、受け入れ可能との回答を提示した古書店への売却を行い、残った資料を古紙としてリサイクル処理を行った。

購入する図書については、教職員からの推薦だけでなく、学生が主体的に意見を反映させることができるブックハンティングも採り入れることで、利用度を高める試みを行った。

ICT 活用を通じた学生の自己学習の環境充実を図るため、電子ジャーナルは、令和 4 年度末に認証システムへの対応を行い、令和 5 年度に続いて利用者の利便性が向上、電子ブックについても、後援会寄附金で拡充を実施した。池図書館に設置した個室ブースは、図書館入口に掲示を行って存在を PR していっそうの利用促進をはかっている。

他機関との連携として、高知県立大学・高知工科大学図書館運営連絡会を、2 回のメール会議を含む計 7 回開催し、また、14 のオンライン開催を含む 20 の研修会に、図書館職員のべ 33 名が出席し、学外図書館の方たちと交流、情報交換をおこなった。また、大学図書館学生協働交流シンポジウム(鳥取大学で開催)には、図書館サークル Libe の学生 2 名(職員 1 名帯同)が参加し、学生を交えた交流が行われた。

(7) 令和 7 年度に向けた課題点

(1) 図書館運営本部会議の開催

図書館運営本部会議を年間 10 回程度開催し、次の事項等について審議を行い、図書館の運営を行う。

- ・蔵書管理計画及び除籍計画
- ・教員推薦図書
- ・図書館利用者アンケート
- ・寄贈図書の選定
- ・除籍済図書の取り扱い
- ・高知県立大学後援会寄付金の活用方法

(2) 図書館サービスの充実の検討

図書館サービスでの ICT 活用等を検討し、自己学習のための学習環境を充実させる。

- ・電子ジャーナル利用の利便性向上、電子ブック等の拡充及びグループ学習室等の利用推進を図る
- ・電子ジャーナル:利便性向上を図る
- ・電子ブック:後援会寄附で拡充を図る
- ・グループ学習室:令和4年度に池図書館に設置したボックスタイプ学習室等の活用
- ・図書館の魅力向上のための、課題の抽出および各種施策の検討と実施

(3) 高知工科大学との連携

高知工科大学と共同運営している永国寺図書館について、図書館運営連絡会議を開催し、その運営を協議する。

関係規程・内規・参考資料等

(1) 関係規程・内規

- 高知県立大学図書館運営本部規程(次頁に掲載)
- 高知県立大学附属図書館利用細則
- 高知県立大学附属図書館資料管理細則
- 高知県立大学附属図書館蔵書点検実施要領
- 高知県立大学附属図書館文献複写要領
- 高知県立大学学術情報リポジトリ運用指針
- 高知県立大学附属図書館の運営に要する経費に充当するための物品等(古本等)の寄附に係る取扱要領
- 高知県立大学附属図書館資料の除籍及び処分に関する要領
- 高知県立大学附属図書館所蔵の特別資料の取扱要領
- 高知県立大学附属図書館における除籍資料等リユースセール実施要領
- 高知県立大学附属図書館理念と目標及び蔵書構築方針

高知県立大学図書館運営本部規程

(趣旨)

第1条 この規程は、高知県公立大学法人高知県立大学組織規程（以下「組織規程」という。）第2条の規定に基づき、高知県立大学図書館運営本部（以下「本部」という。）について、必要な事項を定める。

(本部の目的)

第2条 本部は、高知県立大学学則第60条に定める附属図書館（以下「附属図書館」という。）の管理及び運営を行い、教職員及び学生の教育、研究の支援を行うとともに、地域社会における図書館活動の促進に取り組み、地域の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第3条 この規程において、「附属図書館」とは、永国寺図書館及び池図書館を指すものとする。

(運営本部長)

第4条 附属図書館に運営本部長（以下「本部長」という。）を置く。

2 本部長は、組織規程第6条に定める義務を負う。

3 永国寺図書館については、高知工科大学附属情報図書館長とともに管理し、運営を統括する。

(所掌事項)

第5条 本部は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- (1) 本部の運営方針及び計画に関すること。
- (2) 本部の予算及び決算に関すること。
- (3) 附属図書館の整備計画及び維持管理に関すること。
- (4) 附属図書館の図書館資料の収集、利用、管理及び調査等に関すること。
- (5) 学術情報の電子化及び情報発信等に関すること。
- (6) 利用者教育に関すること。
- (7) 他の図書館等との連携に関すること。
- (8) その他本部の運営に関し必要な事項

2 本部は、活動内容を点検及び評価しなければならない。

(組織)

第6条 本部は、次の各号に掲げる職員をもって構成する。

- (1) 本部長
- (2) 高知県立大学の各学部から選出された教員各1名
- (3) 高知県立大学の各研究センターから選出された教員各1名
- (4) 高知県立大学の大学院の各研究科から選出された教員各1名
- (5) 図書部長
- (6) 図書部に所属する司書1名
- (7) その他本部長が必要と認めた者

2 前項第2号から第4号委員（以下「選出委員」という。）の任期は2年とする。

3 選出委員は、再任されることができる。

4 選出委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 本部の業務を総合的かつ計画的に推進するため、高知県立大学図書館運営本部会議（以下「会議」という。）を置き、必要に応じて会議を開催して審議を行う。

2 会議は、次の各号に掲げる構成員をもって構成する。

- (1) 本部長
- (2) 高知県立大学の各学部から選出された教員各1名
- (3) 高知県立大学の各センターから選出された教員各1名
- (4) 高知県立大学の大学院の各研究科から選出された教員各1名
- (5) 図書部長
- (6) 図書部に所属する司書1名
- (7) その他本部長が必要と認めた者

3 会議の議長は、本部長をもって充てる。

4 会議に構成員の互選によって選出される副議長1名を置く。

- 5 本部長は、会議を招集し、議長となる。
- 6 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 7 会議は、構成員の3分の2以上の出席がなければ、開くことができない。
- 8 会議の議事は、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 9 議長は、必要に応じ構成員以外の者を運営会議に出席させることができる。

(運営等の細則)

第8条 図書館の運営等に関して重要な事項は、別に定める。

(専門部会)

第9条 本部の下に、以下の専門部会を設ける。

(1) 紀要専門部会

(事務)

第10条 本部に関する事務は、図書部において処理する。

(雑則)

第11条 この規程に定めるもののほか、本部の運営に関して必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行に伴い、高知県立大学総合情報センター・高知短期大学総合情報センター運営委員会細則(平成27年11月26日施行)は廃止する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行に伴い、図書館委員会細則は廃止する。

(2) 歴代図書館長一覧

氏名	在任期間		
三宮 慎助	1949(昭和 24)年 9 月 30 日	～	1953(昭和 28)年 12 月 31 日
加藤 孝	1954(昭和 29)年 1 月 1 日	～	1955(昭和 30)年 12 月 31 日
三宮 慎助	1956(昭和 31)年 1 月 1 日	～	1956(昭和 31)年 12 月 31 日
清水 孝之	1957(昭和 32)年 1 月 1 日	～	1958(昭和 33)年 12 月 31 日
加藤 孝	1959(昭和 34)年 1 月 1 日	～	1960(昭和 35)年 2 月 29 日
正木 喬	1960(昭和 35)年 3 月 1 日	～	1961(昭和 36)年 12 月 31 日
広田 孝一	1962(昭和 37)年 1 月 1 日	～	1963(昭和 38)年 4 月 20 日
芝田 不二男	1963(昭和 38)年 4 月 21 日	～	1965(昭和 40)年 3 月 31 日
才野 重雄	1965(昭和 40)年 4 月 1 日	～	1967(昭和 42)年 7 月 31 日
前田 忠夫	1967(昭和 42)年 8 月 1 日	～	1969(昭和 44)年 7 月 31 日
市川 一夫	1969(昭和 44)年 8 月 1 日	～	1969(昭和 44)年 12 月 9 日
岡本 健児	1969(昭和 44)年 12 月 10 日	～	1971(昭和 46)年 7 月 31 日
岩貞 好	1971(昭和 46)年 8 月 1 日	～	1973(昭和 48)年 7 月 31 日
丸山 和雄	1973(昭和 48)年 8 月 1 日	～	1975(昭和 50)年 3 月 31 日
本田 玄白	1975(昭和 50)年 4 月 1 日	～	1977(昭和 52)年 3 月 31 日
作田 芳次	1977(昭和 52)年 4 月 1 日	～	1979(昭和 54)年 3 月 31 日
芝田 不二男	1979(昭和 54)年 4 月 1 日	～	1981(昭和 56)年 3 月 31 日
宇久 真雄	1981(昭和 56)年 4 月 1 日	～	1983(昭和 58)年 3 月 31 日
本田 玄白	1983(昭和 58)年 4 月 1 日	～	1985(昭和 60)年 3 月 31 日
金谷 嘉郎	1985(昭和 60)年 4 月 1 日	～	1987(昭和 62)年 3 月 31 日
平見 嘉彦	1987(昭和 62)年 4 月 1 日	～	1989(平成元)年 3 月 31 日
市村 金次郎	1989(平成元)年 4 月 1 日	～	1991(平成 3)年 3 月 31 日

氏名	在任期間		
仮谷 仁	1991(平成 3)年 4 月 1 日	～	1993(平成 5)年 3 月 31 日
生田 勝彦	1993(平成 5)年 4 月 1 日	～	1995(平成 7)年 3 月 31 日
今西 一實	1995(平成 7)年 4 月 1 日	～	2001(平成 13)年 3 月 31 日
佐藤 基子	2001(平成 13)年 4 月 1 日	～	2002(平成 14)年 3 月 31 日
山田 覚	2002(平成 14)年 4 月 1 日	～	2019(平成 31)年 3 月 31 日
一色 健司	2019(平成 31)年 4 月 1 日	～	2022(令和 4)年 3 月 31 日
五百藏 高浩	2022(令和 4)年 4 月 1 日	～	2024(令和 6)年 3 月 31 日
高西 成介	2024(令和 6)年 4 月 1 日	～	

附属図書館年報
令和 6 年度

2025 年 12 月 23 日 発行

編集者 高知県立大学附属図書館

発行者 高知県立大学附属図書館

附属永国寺図書館

〒780-8515 高知市永国寺町 2-22

電話 088-821-7129

附属池図書館

〒781-8515 高知市池 2751-1

電話 088-847-8701